

# 真鶴 自治会だより

## ふれあい・思いやり・たすけあい

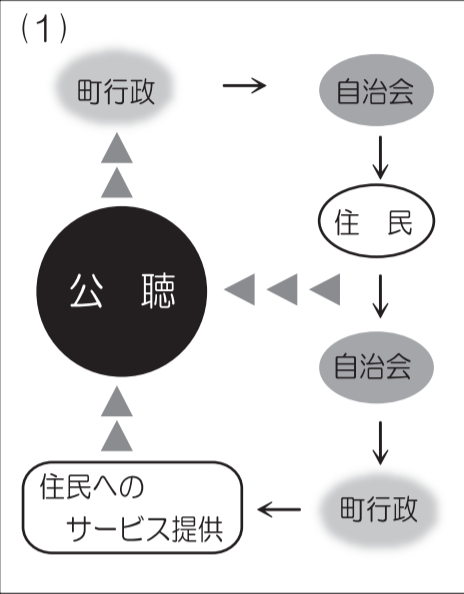
### 町行政と自治会

人口10,000人に満たない真鶴町だが、小さくとも自立の町を目指している。

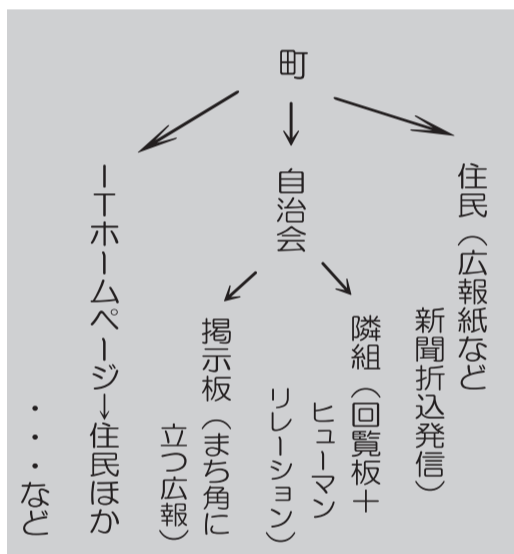
住民の任意団体である自治会は行政と、どの様に協調し、行動してゆくか、8月11日町側から町長・助役・担当課長、自治会側は連合会長と両副会長が膝を交えて、約1時間話しあった。座談の内容すべてを伝えられるものではないが、要約すると次の通りであった。伝え切れないニュアンスや物足りぬ記述については、逐次理事会・定例会等で話しあつてゆくので、分りにくい点は自治会役員に質問ください。

町も自治会も共に、住民がある面ではオーナーであり、別の面ではサービスをしなければならぬ大事なお客様でもある。この2面を持った住民に、住みよいまちを提供し、幸せな生活が出来るよう努めることが願いであり目標としている。

しかし、もうひとつ国という(県を含む)法律や条令規則で交付金や助成金と言う形で援助の手を差し出すが、反面これに伴い全国一律の規制を要求してくるパトロンも無視できない存在である。この中で、町と自治会は住民の幸せな目的達成に、どの様に取り組んでゆくかについて話し合った。



(1) 広報・公聴の循環サイクルの充実  
① 広報について・・・町は、広報「真鶴」を中心に、1ホームページ、回覧板そして掲示板など多彩な道具立てがあるがそれぞれに一長一短がある。これらを組み合わせるのいろいろな角度からの情報発信を行う。正確性と徹底を図る。



② 公聴について・・・①の広報(下り便)に比して公聴(上り便)の手段が少ない。広報「真鶴」には町への手紙、1ホームページへの書き込みがあるが、他はほとんどの個人情報で、先回りして入る個人の不平不満を公聴と誤解している向きもある。正しく住民の意向を把握することは大変な難事だ。自治会はこの一方通行の補整役として自治会の運営をかねて連合会・理事会、定例会を月1回開催して住民情報の伝達役を努めようとしてきたが、最近、町行政体制の整備改善のためこれまで臨時した職員を引き上げ、折角の公聴の機会を生かしていない。

行政サービスの提供も町行政の心意気も公聴が伴わないと、時には空転し、計画→実行→反省(評価)→計画・・・

のサイクルに狂いが生じるおそれがある。公聴の機会の充実

(2) 前項の現状を踏まえて話し合ったこと  
① 掲示板利用のルール・・・掲示した広報事項をアピールするため大切な広報手段の趣旨から自治会は管理者として事前の連絡の無い掲載はお断りしている。

② 守備で効率の良い町行政体制の構築・・・自治会も自分で出来ることは自分ですると同時に、「町有財産」は「住民の財産」の観点からその保全管理に進んで関与する。一例・展望公園の雑草取りは住民行事として自治会と町の各種団体共同で行うなど。

③ 発想の転換 自治会役員に女性の役員がいけないのはなぜかの町側の質問、当然女性も自治会業務に関与している。現在自治会の基盤組織の隣組長はどの自治会もほとんど女性が担っている。年数回の組長会には大いに発言しその影響は大きく反映されている。それ以上の付加は現状の運営方式を変えない限り無理だが、女性の進出は望ましい方向と考え、今後努力をす

④ ごみ処理、大猫糞公害、防犯防災、地域教育など(個人のモラルに訴えたいことと行動により解決を図るものがある) まだまだ町も検討をし、自治会もそれに協力して、改善に努める問題が多くある。町・自治会ともどしどし現状改善の意見交換を行って効果を挙げたい、自治会は評論団体ではなく行動団体である。

(3) まちづくり条例「美の基準」について・・・この条例は全国に知れ渡った。まちづくり条例の先駆事例であることを自覚し町民はこの条例を誇りとし、豊かで明るい自然とともに生きる真鶴を目指し、町も自治会も励ましあつて歩を進めたい。

(4) 財政や水道料金問題について・・・町はまだまだ説明が充分でない。特に水道料金の値上げについて過去10年水道料金の改定は行ってこなかったのというような説得は効果が薄い。もっと数字をグラフ化して過去の問題を浮き彫りにすべきではないか。今後とも水道会計の貸借対照表(特に水道水の原価はいくらなのか)を明らかにして、値上げ以外で対応すべき手立てを研究し実践してゆく態度が必要と思う。住民はそれが真実究極のものであれば納得して協力を惜しまない。

(5) 職員の管理について・・・国の法律も条例も全国一律で県を通じ、小さな自治体に降りてくると細い爪楊枝の1本の細さか。年1・2回の僅かな作業量でもひとつの項目として、職員の定数を決め、年々歳々変化する行政の中で残骸が残る。縦割りの考えから脱却した、不要なもの効率の悪い業務はスクラップとして破棄し、最小限必要とするものは新たなシステムを研究開発し建替えて省力化や費用の削減を図るべきである。このためには職員一人ひとりの努力が問われる。

限られた時間の中で話されたことは民力を活用しての行政コストの削減と効率化でバランスの良い予算を策定し住民サービスの向上を目指す。そのための広報と公聴の大切さ自治会の任務の重大さが浮き彫りされた。それに伴い職員の意識改革を含めた行政能力の向上のための体制作りの強化が願望される1時間であった。

町長は「勇気を持って、元気で、やる気旺盛に」で、ことを処す心意気を示した。  
われわれ自治会も「好意と友情を深め」、「みんなのためになるかどうか」を台言葉に明るく住みよい町を作りだしてゆきたいものである。

# 災害に対する心構え

1923年9月1日11時58分、突然襲った関東大震災！あれから82年、あの恐ろしい日がまたやってくる。今また日本列島各地で数々の大地震が発生し、そして大被害を被った。

最近では、首都圏のM7・宮城県沖のM7・5と頻発している。日本は地震大国だ！

新聞テレビでも何時起きるか分からない、起きても不思議でないと報道されている。私達は災害に対する心構えが必要ではないだろうか？

毎年この時期になると全国各地で自主防災訓練を行っている。昨年真鶴町では町民一体で行う予定だったが雨で中止となり防災関係の役員は屋内で机上訓練を行った。今年は震災に天候・昼夜に関係なく襲ってくる前提として、9月3日(土)に真鶴小学校で行った。雨天の場合は体育館での屋内訓練をするよう準備をして、防災訓練内容はお知らせの通り、避難場所の設置・非常食

の調理と試食・消火器の取り扱い・バケツリレーによる初期消火・シャッキ使用による救出作業・消防署職員指導による応急救護訓練・N・T・災害伝言ダイヤル171の実施体験・煙体験訓練等また家庭における防災グッズの展示紹介コーナー等、私達が災害にあつた場合の初期想定活動訓練です。住民皆様多数参加有り難うございました。

昨今の台風11号の時、小田原市久野地域山王川警戒水位を超え決壊の危険あり避難警報発令にもかかわらず誰一人避難する人がいなかった？(二人避難の情報もあり)川の氾濫決壊もなく被害も出さずすんだものだが、今迄経験した事の無い事態が考えられます。一人ひとりが防災意識を持ち真剣に身を守るために役立てて頂きたいものです。

今回の訓練は、他行事と重なり参加者が少なく、意識の向上が図れず残念であった。

# これ誰が捨てた！ もう少しモラルがないの？

真鶴町ではごみステーションが無く(一部地域では付近住民が作ってあるが)バラバラに置いて収集されている。一部の方のルール違反(前夜ごみだし)による猫・カラスにより散らかされた生ごみ、汚い町だな！と思いませんか？誰が掃除するの！自分の家の前がそんな状態になるのなら出さないでしょう！他人の家の前だから関係無いなんて思わないでください！そんな状況だから不法投棄も多発しています。人が居ない所、平坦とゴミ捨て場となつてしまします。不法投棄は犯罪です。真鶴町町民全体への問いかけです。監視の目を利かせていてください。不法投棄しているのを発見した場合、警察へ110番通報！

# 隣近所の輪を広げ 自治会加入を促進しよう

自治会加入を推進している真鶴町自治会連合会に於いて、先日山ゆり自治会地域内のサンライズポイント内懇親会に寺山自治会長・錦織連合会長・青木町長が参加しました。特に災害が発生した時の自主防災組織の対策情報・伝達救護体制・ライフライン(水・食料)の質問があり町長が説明されました。この説明を受けた住民の方々は、私達は真鶴が好きで移住してきました。本当に良いお話を聞かされ、これから、私達マンション住民は自治会に加入することを検討し、町や自治会の行事等に全面的に協力し真鶴町民として皆様と活動して行きたいのでよろしくお願ひします。とお互い握手をして散会しました。

私達は自分自身で身を守り自主防災組織は、会員でないため救助は会員が先！等言わなくてはならない町民全員参加の自主防災組織を早く作れるよう皆さんの協力で加入促進に声を掛け、真剣に取り組んで行くことではありませんか！

# 納涼大会を終えて



◀「城北自治会納涼大会」

8月21日(日)町民センター中庭に於いて恒例の丸山自治会主催の納涼大会が行われました。当日は小雨日和会場設定(雨天の場合地下駐車場で行う)に迷いを生じましたが、それ程の雨は無い(せみが鳴いていれば晴れると言われている。)と判断。そのまま決行しました。人手のほうも問題なく各ブース予定時間前に完売してしまい早めの終了となってしまいました。来場の皆様およびお志を戴いた皆様には心より御礼致します。

我々自治会としては、ただ単にゴミユニケーション作りだけでなく、防災訓練・共同作業・炊き出し訓練・防災倉庫及び給食機具の点検を兼ねて行なっています。実施に対しては大変だからやめよう等、意見も出ますがいざと言つ時の協調性も養っていき絶好の場所として理解していただきたい。現在同様な事を行なっている自治会は城北自治会であり自治会全体で行なっても良いではありませんか！

# 秋季ソフトボール・ ソフトバレー結果と 町民運動会開催について

第25回秋季町民ソフトボール・ソフトバレー大会が9月4日盛大に開催されました。男子は真中グラウンドでソフトボール・女子は真鶴体育館でソフトバレーボールで、健康と親睦を兼ねて気持ちの良い汗をかきました。結果は後記の通り、優勝チームおめでとうございます。惜しくも逃したチームも来年こそ頑張ってください！

昨年雨で中止になったが、今年は10月2日(日)真中グラウンドに於いて町民運動会が開催されます。日ごろの運動不足を解消する為、皆さん、協力し親睦を深め楽しい一日を良い汗かきましょ！当日は怪我の無いよう前もって体を動かし準備しておきましょう！

# 成人学級

「くらしと健康」生き生き長生きしたい人集まれ！をテーマに平成17年度の成人学級を開催。第1回は和田和子さん「らくらく健康体操」、第2回は吉澤和子さん「介護保険から見る」今から自分で出来ること、前期二つの講座は参加者も多く内容も好評を頂き有り難うございました。

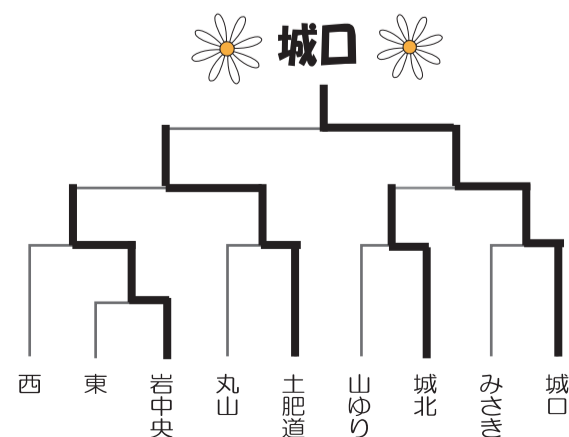
さて私達教育部会は生涯学習委員と成人学級について年3回の打ち合わせ会を持って協議、より良い講座の開設に努力しております。また今年度から会場の準備受付、司会進行・後片付けまで役割を分担して行っております。後期の成人学級が10月から開催されます。第1回は健康運動指導士 渡辺典子さん「まなづる 生き生き健康体操」心も体もリフレッシュ、今年は「ま

# 教育部会

なづる 健康づくり21」計画推進の年でもあり、先生には昨年に続き再々のお願ひです。第2回は落語家 江戸去晚さん 「お笑い健康講座」笑って楽しく健康に！先生は落語家でもあり保育園の園長先生です。二つの講座もきつと皆様にご満足頂けるものと確信しております。お気軽に参加頂きますようお願いいたします。

社会見学について先の打ち合わせ会で決まった東京方面です。募集人員40名前後、前期・後期参加者が優先となります。限られた予算、ご理解頂きますようお願いいたします。今年度から「しおかぜセミナー」自治会連合会が後援する事になりました。成人学級と合わせて参加頂きますようお願いいたします。

# ソフトボール



# ソフトバレーボール

